

戦没画学生慰霊美術館

無言館

戦後80年の日本、  
あなたへの伝言です。



戦後80年 内田也哉子ドキュメンタリーの旅

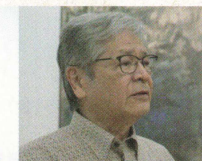
# 戦争と対話

全6作シリーズ

旅人 内田也哉子 / 対話人 森山直太郎、YOU、青木理、坂本美雨、岸本聡子、佐喜真道夫

企画・プロデュース：阿武野勝彦 デイレクター：中村育子 プロデューサー：手塚孝典、三瓶祐慶 映画担当：笠原公彦 テーマ音楽：吉保良 製作：信越放送・日本映画放送  
配給：信越放送 配給協力：ホレボレ東中野 <https://sbc21.co.jp/tv/documentarynotabi/>

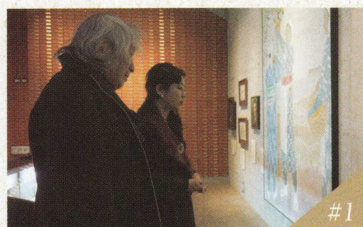
「6本のドキュメンタリー番組を手がかりに、素敵な言葉を持つ人たちと語りました」



# 旅の起点は、「無言館」 テーマは「戦争と対話」

2024年、長野県上田市の戦没画学生作品を集めた美術館「無言館」の共同館主となった内田也哉子。信越放送が1986年～2024年までに制作した過去のドキュメンタリー番組を手掛かりに、旅に出た。森山直太郎とは戦時中の画学生たちが胸に秘めていたであろう思いと表現の可能性を、YOUとは一方向に流れ始めた時の空気の流れ方を、青木理とは日朝関係に流れる感情のエポックを、坂本美雨とは命への慈しみを、岸本聡子とは静いと和解、佐喜眞道夫とは大作「沖縄戦の図」を前にアートの可能性を語り合う。戦後80年の日本、これはあなたへの伝言です。

## 全6作シリーズ



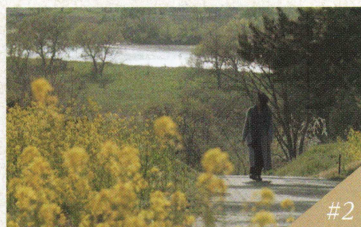
#1

### 『無言館・レイエムから明日へ』 (96分)

対話 / フォークシンガー 森山直太郎

「あの画学生たちも絵を描いている時は無心になれたと思う、ただ我を忘れて。」

長野県上田市 戦没画学生慰霊美術館無言館  
共同館主の窪島誠一郎と巡りながら、その願いを受け止めていく



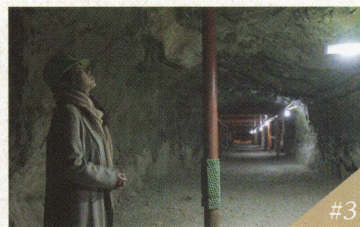
#2

### 『少年たちは戦場に送られた』 (73分)

対話 / タレント YOU

「正しいかどうか分からなくても、おかしいって感じたら言ったほうがいいと思う。」

長野県中野市 高野辰之記念館  
平和なふるさとから、満州へ送られた少年がいた



#3

### 『再会～平壤への遠い道～』 (73分)

対話 / ジャーナリスト 青木理

「あの時、戦後日本の価値観が逆転して、北朝鮮へのバッククラッシュが始まった。」

長野市松代町 象山地下壕  
記憶の風化に抗うかのように続く薄暗い壕を進む



#4

### 『遼太郎のひまわり』 (91分)

対話 / ミュージシャン 坂本美雨

「国っていう大きな単位で捉えずに、個人として出会っていくことが大事だと思う。」

長野県阿智村 満蒙開拓平和記念館  
過酷な逃避行と収容所での凄惨な日、心の奥底に刻む記憶に触れる



#5

### 『78年目の和解』 (88分)

対話 / 東京都杉並区長 岸本聡子

「たくさんの正しさを調整する“修行”の先に、不思議と方向性が出てくる。」

東京都千代田区 靖国神社  
国のために殉じた者を悼む神社、国と戦争と私たち



#6

### 『いのちと向き合う』 (97分)

対話 / 佐喜眞美術館・館長 佐喜眞道夫

「人が人を殺す戦争、その地獄を乗り越えるために描いたのが『沖縄戦の図』です。」

沖縄県 平和の礎・チビチリガマ・辺野古  
戦争が、過去から現在、未来へ続く、沖縄の現実

2025年8月30日(土)より上映!

■8/30(土)～9/5(金) 12:00 / 14:00 ▶ 連日2話ずつ上映

■9/6(土・サービスデー)～19(金) 時間未定 ▶ 連日1話ずつ上映

この他にもスタッフによる舞台挨拶も開催!  
詳細なタイムテーブルやゲスト情報は劇場サイトでご確認ください

通常回料金 | 一般 ..... 1,900円  
大学・専門・シニア(60歳以上) ..... 1,200円

8/30(土)～9/4(木) 14:00の回は  
豪華ゲストによるスペシャルトーク付き上映!(2,200円均一)

ゲスト 8/30(土) 内田也哉子 | 8/31(日) 吉俣良 | 9/1(月) 青木理  
9/2(火) ブチ鹿島 | 9/3(水) 石井彰 | 9/4(木) 吉岡忍

ポレポレ東中野

03 3371 0088

pole2.co.jp